

顔合わせ

学校の特色の一つであるたてわり活動がスタートしました。今年度の初顔合わせということで、名前カードを交換して自己紹介し合い、簡単なゲームなどを行って交流をしました。5月23日（月）中休みには「かまびよ」グループ、24日（火）には「かまりす」グループが、それぞれたてわり班ごとに車座になって座り、マスクをしていますがお互い顔を合わせて活動しました。通常なら教室の中で行う活動ですが、感染予防のため外で行いました。良い天気で何よりでした。



また、24日には「釜小学校支援隊」の顔合わせ会が図書館で行われました。地域コーディネーターさんと、各ボランティア団体代表の方が集まって、顔合わせをしました。

花ボランティア、郷土資料館ボランティア、図書ボランティア、釜利谷ほほえみ学援隊（見守り）、小さな音楽会、かまてらの各団体の代表の方々が、ご挨拶と活動紹介をしました。

前回の校長だよりで書いたように、子どもたちの登下校時の安全確保のために、釜利谷ほほえみ学援隊の方々に大変お世話になっています。4月末にお便りを配付しましたとおり、学援隊にご協力くださる方を大々的に募集しているところです。この件について、地域コーディネーターの方による熱心な広報活動により、今年度から新たにお1人、ご協力くださる方がご参加くださいました。大変ありがたうらしく思っております。

各団体メンバー募集中ですので、興味がありましたら学校にご連絡くださいますようお願いいたします。

昨年度は複数回のまん延防止措置適用により、ボランティア活動を始めてもその都度中断していただくことになり、大変残念なことでした。今年度は、願わくば活動を継続して行っていただくとともに、ここ2年間途絶えている子どもたちとの活動、学習場面での交流なども行っていけるとよいと考えています。